



UNITED NATIONS
UNIVERSITY

2007年11月20日
MR/J54/07

メディア用原稿
非公式記録

国際連合大学 広報部
〒150-8925
東京渋谷区神宮前5-53-70

Tel.: 03-3499-2811
Fax: 03-3499-2828
E-mail: media@unu.edu
Website: <http://www.unu.edu/>

*11月21日(水)もしくはそれ以降にお使いください。

アジア地域の大学 持続可能な開発を推進するための憲章を採択

11月19日、20日の2日間にわたって国連大学高等研究所(UNU-IAS、横浜)において開催された会議で、持続可能な開発に取り組むアジア太平洋地域の大学が、大学院の講座やカリキュラムに持続可能な開発を統合するために共同で取り組む旨の憲章を採択した。

この度、採択された憲章によって、新たなネットワーク、ProSPER.Net (Promotion of Sustainability in Postgraduate Education and Research Network)が構築される。ネットワークを構成するのは、持続可能な開発をテーマとした教育と研究に重点を置き、大学院プログラムを設置しているアジア太平洋地域の高等教育機関である。

本イニシアチブを財政的に支援している環境省の、石野耕也審議官は開会の挨拶で「高等教育機関は、政府、非政府組織、また産業界と知識、経験、技術を共有し、持続可能な社会を構築する責任があり、同時に人材を養成する能力を備えている。UNU-IASの提言するProSPER.Netイニシアチブとそれに加盟する大学の取組は、大きな可能性を秘めている」と述べた。

ProSPER.Netは、持続可能な開発、特に持続可能な開発のための教育(ESD)に関する大学院教育と研究を前進させる連携のプラットフォームとして機能する。本ネットワークの活動は以下を含む。

- 持続可能な開発に関する大学院教育と研究の経験を討議する毎年の会議の開催
- 持続可能な開発に関するサマースクールの開設
- 資源と知識の共有のための推進力を提供する大学教員の交流の枠組みの構築
- 持続可能な開発に関する基礎的な共通課程・講座の開発
- 各メンバー機関が持続可能な開発に関連するコースを開発する際の協力
- 持続可能な開発をビジネス・経営学カリキュラムに組み込むためのビジネス・スクール連合の結成
- 共同研究活動のための機関の構築
- ビジネスや産業との連携の構築

UNU-IASの所長、A.H.ザクリ所長は、「急速で不均等な発展を遂げ、多くの課題を抱えるアジア太平洋地域は、世界の持続可能性にとって重要な地域である。この地域の高等教育機関は、持続可能性に関して積極的に問題提起をしていくべきで、今回構築される新たなネットワークはこの要請に応え、持続可能な開発のための世界的な取組みを促進させると確信している」と述べた。

今回開催された、大学院ネットワーク構築のための会議には、オーストラリア、中国、インド、インドネシア、日本、マレーシア、フィリピン、韓国、および関連国際機関から11大学の代表者が出席し、国内からは、北海道大学、名古屋大学、東京大学が出席した。

今後、このネットワークは新たに加盟大学を増やし拡張していく予定で、理事会(構成メンバーは加盟機関の代表)によって、管理、運営される。ネットワークを通じた共同のコミットメントがすべての社会と世代のための持続可能な世界を構築するためのビジョンと目標を支えるのである。

ProSPER.Netに関する、お問い合わせは、下記担当者まで。

国連大学高等研究所 秋元波 (Tel:045-221-2334, E-mail:akimoto@ias.unu.edu)

ProSPER.Net 憲章を採択した大学

RMIT 大学（オーストラリア）

同済大学（中国）

TERI 大学（インド）

ガジャマダ大学（インドネシア）

北海道大学

名古屋大学

東京大学

延世大学（韓国）

マレーシア科学大学

フィリピン大学

アジア工科大学

背景

2002 年に南アフリカ・ヨハネスブルグで開催された、持続可能な開発に関する世界首脳会議 (WSSD、リオプラス 10 サミット) では、「持続可能な開発」への取組みの重要性が世界の首脳の間で再確認された。同年 12 月の第 58 回国連総会で 2005 年 1 月から 2014 年 12 月持続可能な開発のための教育の 10 年 (DESD) とする決議が採択され、UNESCO が主担当の国連機関とされた。

今回、持続可能な開発を推進する憲章を提言した、国連大学高等研究所の持続可能な開発のための教育 (EfSD) プログラムは、持続可能な開発のための教育 (ESD) の要素をすべての教育レベルにおけるカリキュラムと社会の全セクターに統合することを目指して研究と能力養成取り組んでいる。